

消費税増税の実施中止を求める署名

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

[請願主旨]

消費税率を8%に引き上げるといふ2014年4月が迫っています。2015年10月には10%に引き上げる計画です。消費税の大増税はあまりに無謀です。

いま、長期にわたって国民の所得が減少し、消費が落ち込み、そのために経済が悪化する——深刻なデフレが日本経済の大問題になっています。消費税の大増税は、消費をさらに冷え込ませ、デフレを一段と進行させ、地域経済はもちろん、国の財政をさらなる危機に陥れます。いまでさえ大変な暮らしが成り立たなくなり、商売も立ち行かなくなることは明らかです。被災者・被災地に深刻な打撃を与えます。

いま日本に必要なのは、内需を拡大することです。そのためにも、消費税増税を中止すること、リストラをやめて賃上げを行うこと、中小企業・農漁業者の営業をまもること、医療や年金などの社会保障を充実することが求められます。社会保障の拡充、デフレ脱却と財政危機打開のためには、富裕層や大企業など負担能力のあるところに力相応の社会的責任をはたしてもらい、国民の所得を増やして経済を立て直すなど、消費税に頼らない「別の道」をすすむべきです。

以上の趣旨にたつて、次のことを求めます。

[請願事項]

消費税増税の実施を中止すること

氏名	住所

日本共産党

【お願い】 この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いいたします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115



京都・倉林明子さんの当選をうけ花をつける志位和夫委員長。右端は山下芳生書記局長代行。7月21日午後11時すぎ。その後、比例で3人の当選者が決まりました。

共産党
8議席
3
大躍進

比例 5議席 選挙区 大阪・京都・東京

政治転換へ全力

参議院選挙で日本共産党は、比例代表で5議席を獲得、選挙区では大阪(定数4)で辰巳孝太郎さん、京都(定数2)で倉林明子さんが15年ぶりに議席を奪還。東京での勝利とあわせ改選3議席から8議席に大躍進しました。参議院では非改選と合

わせ11議席となり、議案提案権を獲得しました。選挙の結果、自民・公明の与党は参院でも過半数となりました。日本共産党は安倍政権の暴走に正面から立ち向かい、「国民が主人公」の政治への転換、公約実現のために力をつくします。

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所 2013年8月号外 No.1 〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115 Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp ※日本共産党は以上の見解を発表しました。

折り目